



パンフレットNo. AP040

1999年 2月作成

工 業 用

銅処理染料用粉末フィックス剤

## スーパーカプロンKF

(SUPERCOPLONE KF)

金属イオンと配位結合可能な直接染料に対して、銅塩処理を行うことで湿潤、耐光堅牢度が向上することが知られています。

スーパーカプロンKFは無機銅塩を含有したノンホルマリン型粉末フィックス剤であります。カチオンポリマーおよび銅塩の複合作用により、セルロース／銅処理用（キュプロ）染料染色物に対して非常に優れた湿潤堅牢度向上効果を示します。

### 性 質 ・ 性 状

外 観	淡褐色粉末
成 分	無機銅塩、水溶性カチオンポリマー（ポリアミン型）
イ オ ン 性	カチオン
p H	約 7.0（1%水溶液）
溶 解 性	60℃以上の温湯で透明に溶解します。

### 特 徴

1. スーパーカプロンKFはセルロース／銅処理用（キュプロ）染料染色物の湿潤堅牢度を顕著に向上させます。
2. スーパーカプロンKFはホルマリンを含有していません。



## 使用 方 法

### 1. 溶解方法

あらかじめ、希釈液を調製してからご使用下さい。

希釈液を調製する際、強アルカリ性物質、無機塩、アニオン性物質の存在は沈殿生成、溶解性低下の原因となるため、これら物質の混入はお避け下さい。

溶解にあたっては、溶解濃度は5%以下とし、鉄製容器の使用は避け、60℃以上の温湯にあらかじめ秤量したスーパーカプロンKFを攪拌しながら加え溶解して下さい。また、希釈液の長時間放置は沈殿発生の原因となるためお避け下さい。

### 2. 処理方法

使用する染料の種類・濃度、被染物の種類・形態により異なりますが、標準使用量は2～5% o. w. f. です。

50～70℃×10～20分処理した後、水洗・乾燥します。

## 脱フィックス処方

スーパーカプロンKFの脱フィックス処方としては、キレート剤併用による還元法が効果的です。

### 還元法

ハイドロサルファイト	3～5 g/L	90～100℃×20～30分
ソーダ灰	1～2 g/L	
センカノールA-300N	2～3 g/L	
EDTA・4Na	0.5 g/L	

## ご 注 意

使用に際しましては充分試験の上ご使用下さい。

## 入 目

20 kg



スーパーカブロンKF

### 取扱いおよび保管上の注意事項

銅塩配合製剤ですので取扱いには充分注意して下さい。

- 1) 取扱い中は必ず耐薬品性の保護手袋、保護メガネ、保護衣および防塵マスク等の保護具を着用し、絶対に身体に触れない様にして下さい。
- 2) もし誤って眼や口に入ったとき、又は直接皮膚に触れた場合は、直ちに流水でよく洗い流し（15分間以上）速やかに医師の手当てを受けて下さい。
- 3) 取扱い後は手洗い、うがいを充分に行って下さい。
- 4) 使用途中の容器は密閉し、異物が入らないようにして下さい。
- 5) 保管に際しては関係法令に従い、直射日光を避け、冷暗所（5℃～35℃）で保管して下さい。
- 6) 廃棄するときは、産業廃棄物として処理して下さい。

### お 願 い

弊社発行の「製品安全データシート（MSDS）」を用意しております。併せてご活用下さい。